

[13] 田辺市立美術館



【田辺市立美術館】 特別展「稗田一穂展」展示風景



【熊野古道なかへち美術館】

くまびで作ろう！①「妻木良三 風景を形づくる」

1. 活動方針

田辺市立美術館（本館）及び熊野古道なかへち美術館（分館）は、田辺・紀南地方の文化の拠点として、子供から高齢者までのあらゆる世代の市民に対し、貴重な美術品を所蔵・公開して美術に親しむ機会と学びの場を提供する。

特別展や館蔵品展の開催、講演会やワークショップ等の実施によって、美術への関心を高める取組を進めるとともに、学校との連携によって、子供の頃から芸術文化への理解を育めるよう努めることで、美術の振興を図り、教育及び文化の向上を目指す。

2. 活動内容

【1】調査研究の充実を図り、成果を公表する。

学術と文化の継承・発展等に寄与するため、美術作品や関連する資料の調査研究を行い、その成果を公表するとともに、展覧会、教育普及活動、作品・資料の収集、保存修復に反映させる。

【2】魅力ある展覧会の開催に努める。

市民に国内の近世及び近現代美術や和歌山県にゆかりのある優れた作品等を鑑賞する機会を提供するため、魅力ある特別展等を開催する。

- (1) コレクションの軸になっている日本の文人画と近代絵画を館蔵品展や小企画展で紹介する。また、収蔵している作品（作家）や和歌山県にゆかりのある作品（作家）に関連する特別展を開催する。
- (2) 特別展の開催に合わせて展覧会図録や記録集などを刊行する。
- (3) ポスター及びチラシ等の広報印刷物、ホームページ、SNSを通じて、展覧会や関連事業の積極的な情報発信を行う。

【3】教育普及活動の推進充実に努める。

美術館及び館外において、講演会、ワークショップ、講座等を開催するなど、教育普及活動の推進充実に努める。

- (1) 展覧会関連事業として、講演会、アーティストトーク、展示解説会、コンサート等を開催する。
- (2) 美術に親しむ機会と学びの場を提供するため、ワークショップを開催する。
- (3) 学校と連携を図りながら、課外活動の受入や講座を開催する。
- (4) 美術館年報、広報紙（ORANGE）を発行する。

【4】美術作品、資料等の収集の拡充を図る。

開館当初からのコレクションを軸に、美術作品や資料等の収集を積極的に行い、体系的なコレクションの形成に努める。

- (1) 美術作品収集方針に基づき、購入による収集を図るとともに、寄贈及び寄託作品を積極的に受け入れる。
- (2) 購入、寄贈、寄託作品に関連する資料等を収集する。

【5】収蔵作品、資料等の保存修復及び保存環境の整備に努める。

貴重な文化遺産を良好な状態で次世代に引き継ぐため、収集した作品や資料の保存修復に努める。

- (1) 適切な保存環境を維持するため、温湿度や照明の管理を行う。
- (2) 美術作品や資料の虫菌害を防ぐため、環境調査やシロアリ防除作業を行う。また、必要に応じてブンガノン燻蒸作業を行う。
- (3) 傷みが顕著な所蔵作品を優先し、修復作業を行う。
- (4) 非常時及び災害時における対策の指針を定めるとともに、非常時等に備えて訓練を行う。

3. 令和5年度事業概要

○展覧会事業

田辺市立美術館(本館)では、本市出身の洋画家、原勝四郎の回顧展を、地域における美術家たちとの交流とともに、和歌山県立近代美術館と共同で開催する。熊野古道なかへち美術館(分館)では、開館25周年記念として縁の画家である渡瀬凌雲と野長瀬晩花を改めて紹介する特別展を開催する。

		展覧会名	種別	開催期間	開催日数
田 辺 市 立 美 術 館	1	近代紀南の画家IV 青木梅岳	小企画展	令和5年4月15日 ～6月18日	56日間
	2	戦後美術 変容するかたち	小企画展	令和5年7月8日 ～9月18日	63日間
	3	原勝四郎展 ※和歌山県立近代美術館との共催	特別展	令和5年10月7日 ～12月3日	49日間
	4	近代洋画コレクション展	館蔵品展	令和5年12月16日 ～令和6年1月28日	31日間
	5	木村兼葭堂とその交友	特別展	令和6年2月10日 ～3月24日	37日間
年間合計					236日間

		展覧会名	種別	開催期間	開催日数
熊 野 古 道 な か へ ち 美 術 館	1	妻木良三 侵食する風景	特別展	令和5年4月15日 ～6月18日	56日間
	2	開館25周年記念特別展 渡瀬凌雲と紀南	特別展	令和5年7月8日 ～9月18日	63日間
	3	開館25周年記念特別展 野長瀬晩花と国画創作協会の画家 たち	特別展	令和5年10月7日 ～12月3日	49日間
		ワークショップと発表 くまびで作ろう!② 講師:橋本知成 ※和歌山県立近代美術館との共催		(日程未定)	9日間
年間合計					177日間

○教育・普及事業

- ・アーティストトーク、展示解説会等の開催
- ・学校教育との連携(課外活動の受入等)
- ・展覧会図録、年報、広報紙等の刊行

○収集・保存事業

- ・美術作品及び図書等の収集
- ・所蔵作品、資料等の保存・修復
- ・美術館環境調査及びシロアリ防除作業

○管理運営

- ・熊野古道なかへち美術館照明器具改修工事(照明のLED化)
- ・施設及び設備の維持管理
- ・研修会等への参加(全国美術館会議総会、小規模館研究部会等)

4. 令和4年度事業報告

○展覧会の来館者数

田 辺 市 立 美 術 館	展覧会名		開催期間	開催日数	来館者数
	1	特別展 湯川雅紀 2011-2022	令和4年4月16日 ～6月26日	61日間	2,275人
2	館蔵品展 織の表現	令和4年7月16日 ～9月4日	43日間	777人	
3	小企画展 近代紀南の画家Ⅲ 福田静處	令和4年9月17日 ～11月6日	43日間	1,454人	
4	特別展 稗田一穂展 ※和歌山県立近代美術館との共催	令和4年11月19日 ～令和5年1月15日	42日間	1,249人	
5	館蔵品展 雑賀清子 -草花によせる-	令和5年2月4日 ～3月26日	42日間	2,701人	
年間合計				231日間	8,456人

熊 野 古 道 な か へ ち 美 術 館	展覧会名		開催期間	開催日数	来館者数
	1	館蔵品展 胸中の山水 -文人画と南画-	令和4年4月16日 ～6月26日	61日間	808人
2	特別展 現代の織Ⅵ 熊井恭子	令和4年7月16日 ～11月6日	96日間	1,629人	
3	特別展 稗田一穂展 ※和歌山県立近代美術館との共催	令和4年11月19日 ～令和5年1月15日	42日間	840人	
	くまびで作ろう!① 妻木良三 風景を形づくる ※和歌山県立近代美術館との共催	令和5年3月4日 ～3月12日	9日間	147人	
年間合計				208日間	3,424人

○講演会・アーティストトーク等の開催状況

展覧会名・アーティストトーク等	講師	日 時	場 所
「湯川雅紀 2011-2022」 アーティストトーク	湯川雅紀 (作家)	令和4年5月14日(土) 6月18日(土)	田辺市立美術館
「胸中の山水-文人画と南画-」 展示解説会	当館学芸員	令和4年5月21日(土) 6月11日(土)	熊野古道なかへち美術館
「織の表現」 展示解説会	当館学芸員	令和4年7月30日(土) 8月27日(土)	田辺市立美術館
「現代の織Ⅵ 熊井恭子」 アーティストトーク	熊井恭子 (織作家)	令和4年8月20日(土) 10月8日(土)	熊野古道なかへち美術館
「近代紀南の画家Ⅲ 福田静處」 展示解説会	当館学芸員	令和4年10月1日(土) 10月22日(土)	田辺市立美術館
「稗田一穂展」 ワークショップ	宮いつき (日本画家)	令和4年11月26日(土)	熊野古道なかへち美術館
「稗田一穂展」 記念講演会	宮いつき (日本画家)	令和4年11月27日(日)	田辺市立美術館
「稗田一穂展」 展示解説会	当館学芸員	令和4年12月10日(土) 令和5年1月7日(土)	田辺市立美術館
「雑賀清子-草花によせる-」 展示解説会	当館学芸員	令和5年2月11日(土・祝) 3月11日(土)	田辺市立美術館

○学校教育との連携

(1) 課外活動の受入

田辺市立美術館

日 時	学校名	児童・生徒人数	教師人数
令和4年5月2日(月)	新庄小学校 6年生	26人	3人
5月12日(木)	新庄中学校 1年生	38人	4人
6月2日(木)	本宮中学校 1・2年	26人	8人
6月18日(土)	神島高等学校 美術部	9人	1人
	田辺高等学校 美術部	10人	1人
10月25日(火)	紀南6高等学校 図書部・図書委員 (南部・田辺・田辺工業・神島・熊野・南紀)	24人	11人
12月8日(木)	橋本高等学校 美術部	3人	1人
令和5年3月7日(火)	新庄第二小学校 なかよし学級	7人	2人

(2) 学校への出前授業

令和4年11月13日 新庄第二小学校(校区の文化祭)

○展覧会図録、年報、広報紙等の刊行

(1) 展覧会図録等

- ・特別展「湯川雅紀 2011-2022」記録集
- ・特別展「現代の織VI 熊井恭子」図録
- ・特別展「稗田一穂展」図録

(2) 年報

- ・田辺市立美術館年報 第14号(令和3年度)

(3) 広報紙

- ・田辺市立美術館NEWS『ORANGE』 Vol.36・Vol.37

○作品の収集

(1) 購入

分 類	作 者	作品名
近代日本画	稗田一穂	飄飛
彫刻・工芸	熊井恭子	風の道
		Air

(2) 寄贈

分 類	作 者	作品名
彫刻・工芸	熊井恭子	風に吹かれて
		水の道-T
		ドレープ-S
		ドレープ-G
		はじまり-C
	風に吹かれて-G	
	久保田繁雄	縄文の息吹VI

(3) 登録換

分類	作者	作品名
南画	渡瀬凌雲	暮
		河口(新宮・熊野川冬の景)
		魚磯(湯浅所見)
		磨崖
		秋立つ春日野
		寒巖夕照
		残照グランドキャニオン
		那智瀑底
		普陀洛迦
		古都春雪
		大台ヶ原
		フォロ・ロマーノ(羅馬遺跡)
		雪原(ミシシッピ源流)
		楓林朝陽
		晨映
吉野熊野山海図巻 其一		
黄山玉屏峰		

○収蔵作品の貸出し

貸出作品	分類	貸出先・展覧会名
稗田一穂 《温室》《憩う》《羽黒の御塔》 《秋の風景》《花と兎》《鸚鵡と花》 《からす》《ふさほろほろ鳥》《荒原》 《鳥(小綬鶏)》《水影》《蒼壁》 《首夏》《雲烟熊野灘》《天宇》 《遠き花火》《帰汐晩鐘》 《神瀑・那智》《春巡る熊野》 《鷹の棲む岬》《太陽を映す花》 《伝説・三熊野那智》《赫陽》《飄飛》 《微風》《春おぼろ》《晩夏》	所蔵品	和歌山県立近代美術館 「稗田一穂展」 令和4年9月10日～11月6日
岡田米山人 《歳寒三友図》	寄託品	三重県立美術館 三重県立美術館開館40周年記念 「岡田米山人と半江」 令和4年9月23日～11月6日
佐伯祐三 《工場》《扉》《リュクサンブール公園》	所蔵品	東京ステーションギャラリー 「佐伯祐三 自画像としての風景」 令和5年1月21日～4月2日
青木木米 《聴濤図》	寄託品	サントリー美術館 「没後190年 木米」 令和5年2月8日～3月26日

5. 田辺市立美術館協議会・田辺市立美術館作品選定委員会

田辺市立美術館では、博物館法第 23 条（令和 5 年 4 月 1 日改正）及び田辺市立美術館条例第 8 条並びに田辺市立美術館協議会規則の規定に基づき、美術館の運営に関し美術館長の諮問に応じるとともに、館長に対して意見を述べる機関として、田辺市立美術館協議会を設置している。

また、田辺市立美術館作品選定委員会規則の規定に基づき、美術館において収集する美術作品等の選定に関する事項を審議し、館長に対して意見を述べる機関として、田辺市立美術館作品選定委員会を設置している。

○田辺市立美術館協議会委員名簿

任期 令和 3 年 8 月 1 日～令和 5 年 7 月 31 日

(五十音順)

氏 名	備 考
井 上 芳 子	和歌山県立近代美術館 学芸課長
榎 本 長 治	会社社長、和歌山県立近代美術館協議会 会長
小 山 雄希智	会社社長、田辺市社会教育委員
佐 井 昭 子	田辺市議会議員
佐 武 利嘉子	田辺市立中芳養中学校 校長 (※令和 5 年 4 月 1 日～)
竹 中 康 彦	和歌山県立博物館 副主査
橋 爪 節 也	大阪大学 名誉教授
浜 田 拓 志	(独)国立文化財機構文化財防災センター 客員研究員
前 田 八 重	元中辺路町教育委員
三 木 哲 夫	兵庫陶芸美術館 館長
矢 倉 甚兵衛	会社代表、(公財)脇村奨学会 代表理事

○田辺市立美術館作品選定委員会委員名簿

任期 令和 3 年 8 月 1 日～令和 5 年 7 月 31 日

(五十音順)

氏 名	備 考
井 上 芳 子	和歌山県立近代美術館 学芸課長 (※令和 4 年 8 月 1 日～)
榎 本 長 治	会社社長、和歌山県立近代美術館協議会 会長
橋 爪 節 也	大阪大学 名誉教授
三 木 哲 夫	兵庫陶芸美術館 館長

6. 施設概要

○田辺市立美術館

所在地	田辺市たきない町 3571 番地の 6 Tel. 0739-24-3770
館長名	千品 繁俊
職員数	職員 12 名
延床面積	1,580.93 m ²
敷地面積	5,339.76 m ²
構造	鉄骨造 1 階建 (一部ピロティ)
開館年月日	平成 8 年 11 月 1 日
施設内容	展示室 5 室、収蔵庫 2 室、研修室、事務室、エントランスホール (ロビー・サロン・図書コーナー) 他

○田辺市立美術館分館

所在地	熊野古道なかへち美術館 田辺市中辺路町近露 891 番地 Tel. 0739-65-0390
館長名	千品 繁俊 (本館と兼務)
職員数	職員 2 名 (本館と兼務)
延床面積	738.24 m ²
敷地面積	4,567.48 m ²
構造	鉄筋コンクリート造 1 階建
開館年月日	平成 10 年 10 月 10 日
施設内容	展示室 1 室、保管庫 1 室、交流スペース、事務室、ロビー他

※開館時間及び観覧料

開館時間	午前 10 時～午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分まで)
休館日	毎週月曜日 (祝休日は開館し、その翌日が休館日) 年末年始 (12 月 28 日から 1 月 4 日) その他、展示替え等の期間は休館
観覧料	館蔵品展・小企画展：260 円 (200 円) () は、20 人以上の団体料金 特別展：その都度定める 18 歳未満及び学生の方は無料。その他減免措置あり